

# 木割れ最強釘

FCN3590AR(CN90代替)

FCN3375AR(CN75代替)

CN釘に革命!

～木割れでお悩みの業者様にオススメです～



従来釘

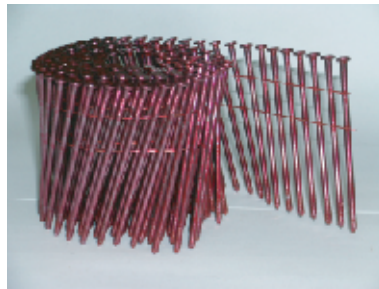
木割れ最強釘

木口打ち

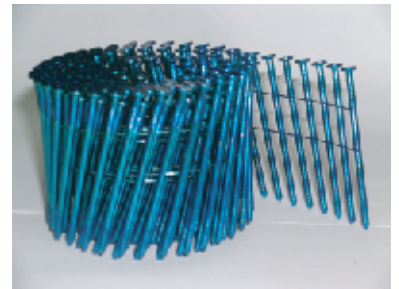
ツーバイフォー工法では、太め鉄丸釘のCN90、CN75、またはその性能規定品が使用されています。ところが、告示仕様どおりにCN90を木口打ち、CN75を斜め打ちに使用すると頻繁に木割れが発生します。木割れが発生すると規定のせん断耐力を維持出来ません。

そこでアマテイ社開発の「木割れ最強釘」をおすすめします!

※写真は針金連結



FCN3590AR(CN90代替)



FCN3375AR(CN75代替)

釘胴部に特許取得の特殊リング形状を施し、釘先端にも木割れしにくい形状を採用。

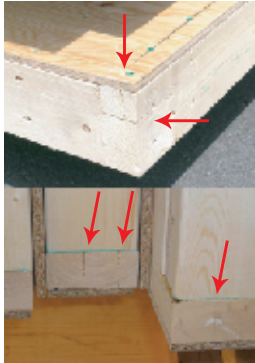


品種	長さ(L)	胴部径(d)	頭部径(D)	頭部厚(t)
従来品90	88.9±1.6	3.76±0.1	7.9±0.7	1.3±0.2
FCN3590AR	88.9±1.6	3.50±0.03	7.9±0.7	1.4±0.2
JIS品75	76.2±2.4	3.76±0.1	7.92±0.79	1.7±0.2
FCN3375AR	72.0±1.6	3.26±0.03	7.4±0.35	1.3±0.2



釘の胴部分にリング形状を施すことで引抜き耐力を高める効果があります。

《従来のCN釘では》▶《木割れ最強釘では》



▲木割れは発生していません。

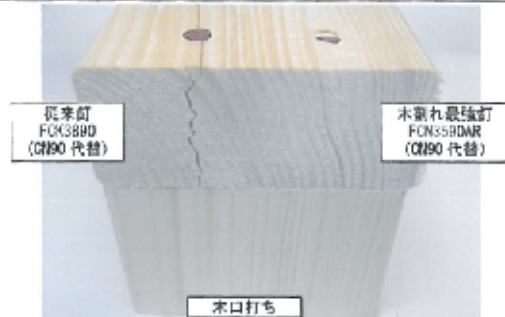
◀木割れが発生。

●アマテイ社試験結果

長さが72ミリなので釘の先端が出ない



当社試験結果  
試験条件 打込み用木材：S-P-F木片(断面38mm×89mm)、長さ160mm  
打込んだ釘：木口打ち FCK3890(CN90代替)、FCN3590AR(CN90代替)  
試験体数：木口打ち 200本(FCK3890×100体、FCN3590AR×100体)



FCK3890 : 100本中48本で木割れ(微少割れ13本含む)  
FCN3590AR : 100本中14本で木割れ(微少割れ5本含む)  
従来釘に比べ木割れを71%抑制できました。

従来釘(CN90代替品)では48%発生していた木割れが14%に抑制されました。

せん断耐力は財団法人日本建築総合試験所の試験結果により木造建築物接合部性能証明があります。

商品名	ケース入数	価格(税抜)
FCN3590AR(針金連結釘)	150本×10巻	¥5,600/ケース
FCN3375AR(針金連結釘)	150本×10巻	¥4,800/ケース
CN3390AR(バラ釘)	5kg×4箱	¥9,800/ケース
CN3375AR(バラ釘)	5kg×4箱	¥9,900/ケース

従来の釘打機はもちろん使えますし、2009年7月20日のJIS改正に伴い、在来工法用のN釘の頭径が参考値から規格値(8.8mm±0.88mm)に変更になりました。この「木割れ最強釘」はCN相当釘です。全く問題ありません。

「木割れ最強釘」適合モデル		
メーカー名	従来モデル	新N釘対応モデル
マックス	HN-90	HN-90N3, 90X1
日立工機	NV90H	NV90HMC
マキタ	AN911H	AN930H, 900HX

※樹脂連結製品もございます。詳細はお問い合わせください。